

政務活動費（ みらい下関 ）出張報告書

令和7年 4月 14日

氏 名 木本暢一	用 務 地方議員研修会 「地域の足」がなくなる？ 交通空白解消セミナー
期 間 令和7年 3月 25日から 令和 8 年 3月 27日まで 7	出張先 東京

調査事項・意見

本市においても、地域の公共交通のあり方が問題となっている。

「交通空白と地域公共交通の役割」パート1では、地方都市と地域公共交通の現状や地域公共交通の定義と役割など、また、地域公共交通のまちづくりに与える効果として、愛知県瀬戸市の取り組みを例に研修を受けた。

また、パート2では、地域公共交通関連の法制度の変遷や地域公共交通会議と法定協議会から地域交通法の改正などの国の取り組みについての研修があった。

今回の研修を受け、本市の公共交通の今後の取り組みの参考とし、今後の議員活動に活かしていきたい。

「地域の足」がなくなる？ 交通空白解消セミナー

交通空白と地域公共交通の役割①

早稲田大学スマート社会技術融合研究機構 電動車両研究所
研究院客員准教授 井原雄人

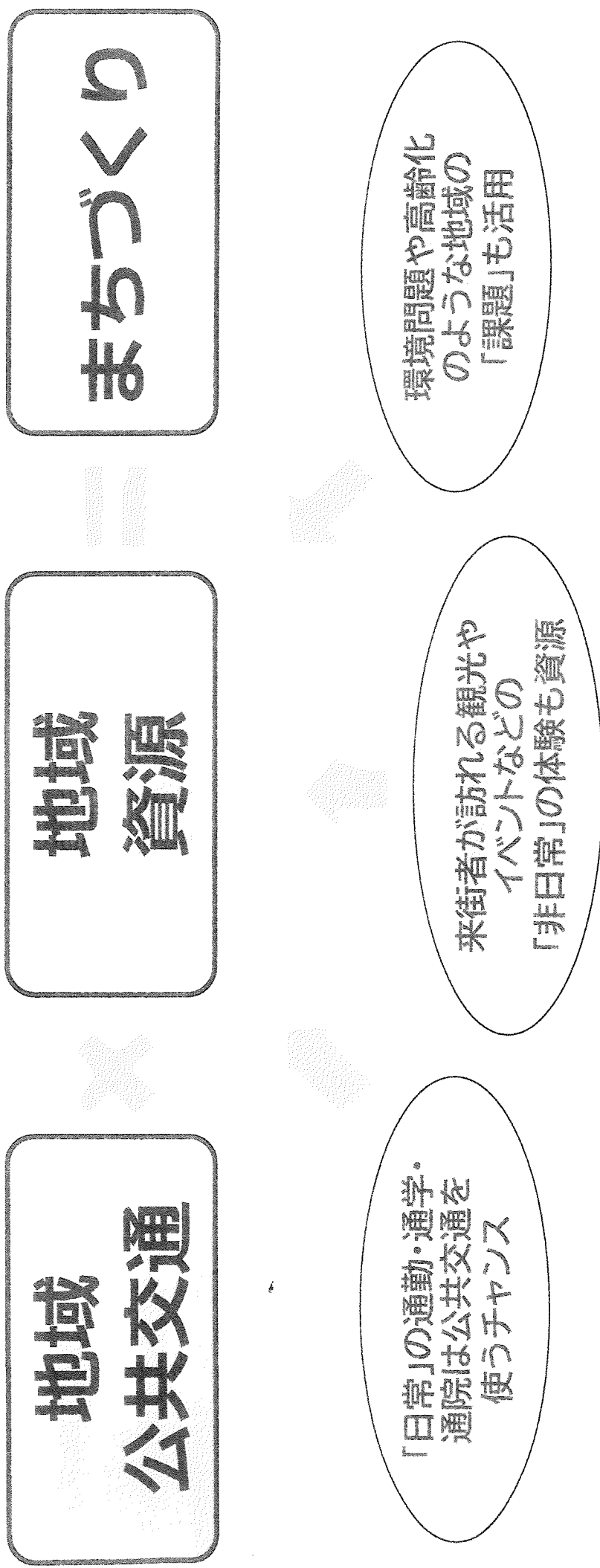
Research Institute of Electric-driven Vehicles, WASEDA University



地域公共交通はまちづくりの手段

29

- 地域公共交通を交通事業者の内部補助を含む経営努力や、自治体からの赤字補填だけで維持することは困難となっている。
- 「移動手段」としての価値だけでなく、地域資源と組み合わせることで「まちづくりの手段」としての価値を見出す必要がある。



「日常」も「非日常」も「課題」さえも地域資源として活用

「地域の足」がなくなる？ 交通空白解消セミナー

交通空白と地域公共交通の役割②

早稲田大学スマート社会技術融合研究機構 電動車両研究所
研究院客員准教授 井原雄人

Research Institute of Electric-Driven Vehicles, WASEDA University